

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

| | |
|----------------------------------|--|
| 参加年度（出発年度） | 2021年度 |
| オンライン留学先国 | 中国 |
| オンライン留学先大学 | 上海外国語大学 |
| プログラム開始日 | 2021年9月13日 |
| プログラム終了日 | 2022年7月1日 |
| 今回の留学にかかった費用 | 0円 |
| 留学の目的とその達成度合 | 中国語のスピーキングとリスニング能力向上のため。☑ 授業内での先生の質問や解説等はほぼ聞き取れるレベルに至った。☑ しかし、スピーキングは練習が不十分であまり上達していない。 |
| 留学を通して得たもの（スキル、経験） | オンライン留学への参加を通じて成長したと感じる点は2点ある。☑ 1つ目はリスニング能力の向上である。オンライン留学に参加するまでは長時間中国語を聞くような機会はあまり無かったが、留学中は1日最低3時間は中国語を耳にする時間ができたので、中国語を聞いて理解することに抵抗感や違和感が無くなった。☑ 2つ目は語彙力である。上海外大で使用していた教材は、一見ほぼ同等の意味を表すように見える単語の使い分けや中国で一般的に使用されることわざの解説等が豊富で、語彙力の向上に繋がったと感じている。☑ また、同じクラスには国も年齢も経歴も異なる生徒が集められているので、彼らの国の話や仕事の話の話を聞くことも非常に面白かった。 |
| 留学先大学への支払い方法 | - |
| 履修した科目 | 汉语総合 汉语会話 |
| 授業内容 | 上海外大の授業は「Classin」というオンライン授業アプリ上で行われた。☑ 学校側から配布された教科書のpdfを見ながら、それに沿って授業を行う。☑ 授業内容としては、教科書の本文の音読と新出単語の学習、文法の確認、本文に関連するトピックでのディスカッション、本文の要約練習を行った。☑ 授業内では発言機会が多く、先生に質問しやすい空気でもある。☑ 2、3日に1回ほど授業後の宿題も出されており、パワーポイントを作成して自国の文化を紹介する発表を行うことも多かった。 |
| 授業の開講時間および現地時間との時差 | 16:00~19:15(時差1時間) |
| 外大の授業との両立について | 2021年の秋学期から2022年の春学期の終わりまで約1年間オンライン留学に参加し、秋学期は外大の授業は1つも受けていなかったため時間的余裕は十分あった。春学期も外大の授業を週に2コマしか取っていなかったため、予習復習や課題を行う時間は十分に確保できた。 |
| 授業内容やプログラム全体に対する感想 | 1年間の留学を通して3人の先生に教えていただいたが、どの先生も優しく質問しやすい雰囲気であった。授業では積極的に生徒に発言させようとしていたり、生徒の発音や作文能力を褒めてくれる場面も多かった。また、ほぼ毎日ディスカッションがあったので、スピーキングを鍛える機会もそれなりにあり、全体としてとても良いオンライン留学であったと思う。 |
| 現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について | 日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった |
| 交流活動の具体的内容 | パワーポイントを作成して自国の文化を紹介する機会が月に2、3回はあった。 |
| プログラムに対する満足度 (10段階：低1～高10) | 7 |
| その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想） | クラスには様々な生徒がおり、日本ではあまり会う機会がないような国の生徒もいたりするので、中国語の会話力を鍛えるという意味でも、積極的に話しかけ交流すべきだと思う。ディスカッションの時間は、話すことを事前に準備しておくなどして、出来るだけたくさん他の生徒と話すことを推奨する。 |
| 今後の予定について教えてください。 | 派遣（交換）留学プログラム終了 |
| 「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。 | - |
| 今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど | - |

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

| | |
|----------------------------------|--|
| 参加年度（出発年度） | 2022年度 |
| オンライン留学先国 | 中国 |
| オンライン留学先大学 | 上海外国語大学 |
| プログラム開始日 | 2022年9月13日 |
| プログラム終了日 | 2023年3月28日 |
| 今回の留学にかかった費用 | 0円 |
| 留学の目的とその達成度合 | ビザの関係上、留学開始時点から現地へ渡航することができなかつたため、少しでも中国語に触れる時間を増やし、中国語力を向上させるべく、オンライン授業を受講することにした。本学の授業の他に、留学先大学のオンライン授業も毎日受講することで、中国語に触れる時間が圧倒的に増え、中国語力を向上させることができた。 |
| 留学を通して得たもの（スキル、経験） | オンライン留学を通して、日本語を話すことのできない先生、クラスメイトとともに授業を行うことで、中国語で積極的に自分の意見を話すことができるようになり、スピーキング力、リスニング力が向上した。また、先生やクラスメイトから現在中国で流行している言葉や若者言葉を学ぶことができたのも良い経験となった。 |
| 留学先大学への支払い方法 | - |
| 履修した科目 | 中国語 |
| 授業内容 | オンライン授業はClassInというツールを通して行われた。授業は教科書を使用し、新出単語を学ぶ、本文を読む、練習問題を解くという流れで基本的に行われ、ほぼ毎回クラスメイトとグループに分かれて話し合う時間が設けられていた。 |
| 授業の開講時間および現地時間との時差 | 16:00～19:15（時差1時間） |
| 外大の授業との両立について | 授業開始時間が16時であったため、4限までは外大の授業を受け、5限から留学先大学の授業を受けるという日々を送っていた。授業開始時間が遅いため、ゼミの授業を含め、多くの外大の授業を受講することができた反面、両方の授業と課題をこなす必要があり、大変だった。 |
| 授業内容やプログラム全体に対する感想 | 教科書の内容自体は難しいものではなかったが、クラスメイトの中国語のレベルが高く、グループでのディスカッションはとても有意義なものであった。また、先生から現在の中国の状況や文化、流行語など教科書に載っていないようなことを教えてもらうことができたのもとても興味深かった。 |
| 現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について | 日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった |
| 交流活動の具体的内容 | 一度だけはあるが、各国の方言についてプレゼンテーションをする活動があった。 |
| プログラムに対する満足度 （10段階：低1～高10） | 7 |
| その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想） | 0 |
| 今後の予定について教えてください。 | 現地渡航し、同じ大学の派遣（交換）留学プログラムに参加 |
| 「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。 | 0 |
| 今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど | 0 |